

データ分析／AIの 業務への使い方セミナー

～ DX時代の必須技術の習得 ～

開催日時 **2025年 8月28日(木)** **オンライン**
2026年 3月12日(木) **オンライン** 各回とも 10:00～17:00

対 象

- AIの基本となるデータ分析を理解したい方
- AI（人工知能）について知りたい方
- AIを使った業務の効率化を考えているが、イメージができない方
- 業務でAI（人工知能）を使っているが、期待通りの結果が得られていないと感じている方
- DX（デジタルトランスフォーメーション）推進担当者
- 今までAIなどのデジタル技術にあまり触れてこなかった業務担当者

講 師 高安 篤史 氏
 合同会社コンサルス 代表
 中小企業診断士

参加料(税込) 法人会員：55,000円/1名
 会 員 外：61,600円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
 ※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
 ※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

本セミナーのねらい

業務へのAI適用に対し、どのような印象をお持ちでしょうか？実態がわからず、ブラックボックスのため使いづらいなどの意見もあるでしょう。現在、あらゆる業務において、AIを活用することが必須になってきています。活用する際は、その特性だけでなく、リスク／落とし穴などを理解する必要があります。また、AIを活用する際には、そのベースとして、データ分析を理解することで、データを有効利用し、業務をデータからの判断で進めることができます。

上記より本セミナーでは、DX時代のあらゆる担当者が必須とすべきデータ分析およびAI活用技術を学び、業務改善や変革のための考え方を習得することをねらいとして開催いたします。

■ プログラム

10:00～17:00 【昼食】12:00～13:00

1 データ分析とAI（人工知能）

- 現実にはデータが知っている（データ分析による定量的判断）
- エクセルによるデータ分析（講師デモ）
- 第4次産業革命が生成系AIで本格的に始まった
- AI（人工知能）の基本概念
- AI（人工知能）／機械学習によるデータ分析（機械学習で出来ること）
- AI（人工知能）で無くなる仕事
- AI（人工知能）活用の流れ
- データ分析／AIを業務で使う際の役割分担
- AI／機械学習の用途と手法（教師無し学習：クラスタリング、教師有り学習：回帰、クラス分類 など）

2 AI（人工知能）の特性

- 自動と自律の違い
- AIを活用するリスク（ハルシネーション、著作権、情報漏洩など）
- AI（人工知能）の品質評価方法
- AIが主役では無い（人が主役）
- 過学習（オーバーフィッティング）とは？

演習 自業務にAIを活用する際のリスク洗い出し

3 AI（人工知能）活用

- AIによる業務改善事例
- 生成系AIの活用の基本的流れ
- AI（人工知能）によるプログラム作成
- AI（人工知能）プラットフォーム（Amazon AWS／Microsoft Azure／Google／IBM Watson）
- Pythonによるデータ分析（環境構築方法、ライブラリー利用方法他）
- ディープラーニングによる非構造データ（画像、音声、自然言語など）分析
- ノーコード／ローコード開発のメリット／デメリット
- RPAとAIの融合

【講師によるAI活用デモ】

- 講師によるPythonライブラリーを使用したデータ分析デモ（クラスタリング／クラス分析）
- 時系列データの異常値判定デモ
- ディープラーニングによる画像認識デモ
- 生成系AIによる業務改善デモ

4 AI（人工知能）活用の応用

- 完全自律AIの活用までの流れ
- 演習** 工場でのAI導入／推進のリスクアセスメント
- 演習** AI（外観検査）による不良流出の再発防止検討
- AIファーストの世界とは？

※プログラム内容は変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

